

元気な 事業所ファイル



合同会社 Wood one

所在地 初野 250 番地 1

設立 平成 21 年 8 月

従業員数 8 人

事業内容 素材生産、支障木伐採、山林売買

ホームページ <http://www.smilewoodone.jp/>

現在、力を入れている取り組みの一つが、「Wood Connect Project」です。このプロジェクトは、地元の水俣高校と協力し、生徒たちに実際の仕事を体験してもらい、林業の仕事内容や魅力を知ってもらおうという取り組み。生

産業務内容としては、出荷先の規格に合う丸太を作る素材生産をはじめ、民間や工業者からの依頼で行う支障木の伐採、山林売買をメインとしています。素材として生産した丸太は、各木材市場に出荷する他、梱包材やフローリングの材料とするため、水俣港などから、中国や韓国などへ輸出しています。

当事業所は、「地域、地権者、自然、すべてが潤うように働かせる事」を企業理念とし、偏った考えをせず、関わる人や自然、全てがより良くなるような林業を営んでいます。



代表社員 坂本 剛さん

青年会議所が毎年取り組んでいる、水俣川沿いのこいのぼり建て込み作業の様子。当事業所は、伐採から皮むき、建て込み全てで協力しました。(写真上) 皮むき、(写真下) 建て込み作業。



今後は水俣だけではなく、放置されている山林が多く、林業が少ない福岡へ進出し、徐々に事業を拡大していきたいですね。

徒たちは、山林での伐採体験だけでなく、地元の製材所や建具組合と協力して、木製ベンチを製作し、各自治会の集会所やバス停へ設置します。当事業所も、現地での伐採体験を指導したり、学校に訪問し、講義を開くなど、同プロジェクトに携わっています。また今年も、青年会議所が40年以上取り組んでおり、水俣の夏の風物詩でもある水俣川沿いのこいのぼりの建て込み作業にも協力しました。



地元の山林を次の世代へつなぐ

山林は地域の自然環境に大きな役割を果たしています。当社では水俣の山林管理や伐採・植林などを通じて地域の課題解決に取り組んでいます。また次世代のために新たな価値を創出する「Wood Connect Project (水俣市産学官連携事業)」を通じて地元の高中生や小中学生に山林や木の大切さ、ご先祖から受け継いできた地元の山林を次の世代へとつなぐ役割などを知ってもらう活動をしています。自然が好きで地域に貢献したい学生の皆さんといつか一緒に働ける日を楽しみにしています。



HP